

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2023年11月号参照)。

でん粉の需給見通し

【令和4でん粉年度(見込み)】

需要量：246万トン(前年度比2.4%増)

供給量：246万8000トン(同1.9%増)

【令和5でん粉年度(見通し)】

需要量：248万2000トン(同0.9%増)

供給量：249万4000トン(同1.1%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和3でん粉年度 (実績)	令和4でん粉年度 (見込み)		令和5でん粉年度 (見通し)				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,612	784	884	1,668	791	900	1,691	
	化工でん粉	269	125	125	249	127	125	251	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	521	265	277	543	266	274	540	
	合計	2,402			2,460			2,482	
供給	前年度繰り越し	40			21			8	
	国産いもでん粉(生産量)	171	168	—	168	173	—	173	
		かんしょでん粉	21	15	—	15	15	—	15
		ばれいしょでん粉	150	153	—	153	158	—	158
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,052	1,006	1,112	2,117	1,011	1,130	2,141
		輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	134	61	72	134	69	72	141
	輸入でん粉(その他用)	11	6	8	14	8	8	16	
	小麦でん粉	16	7	7	15	7	7	15	
	合計	2,423			2,468			2,494	
	次年度繰り越し	21			8			12	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和5年10月～令和6年3月 (見込み)			令和6年4月～9月 (見通し)			令和5でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	3	12	15	3	11	14	7	22	29
		化工でん粉	1	16	17	0	11	11	2	27	29
		その他	3	23	26	3	23	26	6	46	52
		小計	8	51	58	6	44	51	14	95	109
	その他の用途	0	30	30	0	31	31	0	60	60	
	計	8	80	88	6	75	81	14	155	169	
供給	前期からの繰り越し	2	6	8	10	84	94	2	6	8	
	生産量	15	158	173	0	0	0	15	158	173	
	計	17	164	182	10	84	94	17	164	182	
次期への繰り越し			10	84	94	3	9	12	3	9	12

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

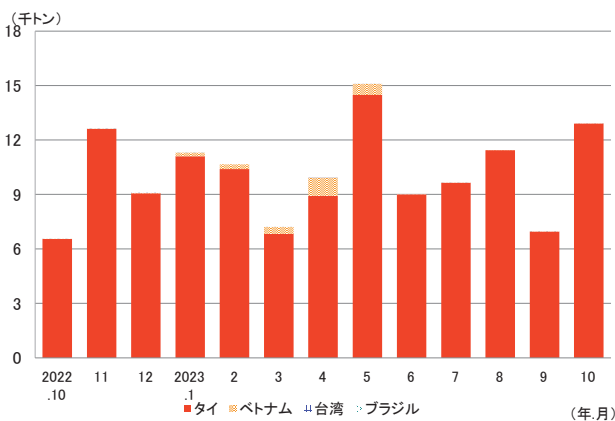
【タピオカでん粉の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年10月のタピオカでん粉の輸入量は、1万2925トン（前年同月比96.7%増、前月比85.5%増）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイ、台湾およびベトナムで、国・地域

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

別の輸入量は次の通りであった。

タイ 1万2915トン
(前年同月比97.1%増、前月比85.6%増)

台湾 8トン
(同1.6%増、同4.4%増)

ベトナム 3トン
(同74.5%減、同8.5%増)

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、8万5287円（前年同月比0.03%高、前月比1.6%高）と、前年同月並みであった（図2）。

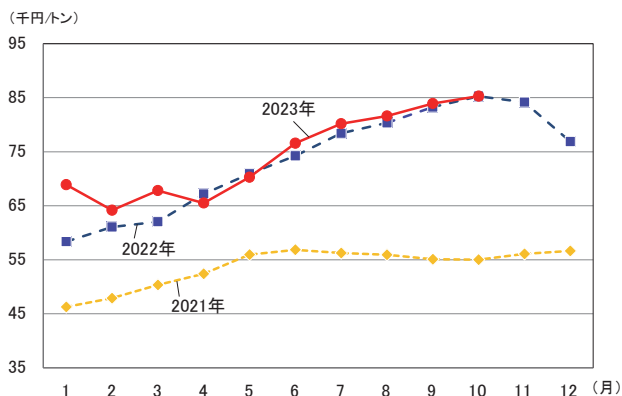
国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 8万5018円
(前年同月比0.8%高、前月比1.9%高)

台湾 49万3779円
(同0.1%安、同45.3%高)

ベトナム 21万588円
(同38.0%安、同48.2%安)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

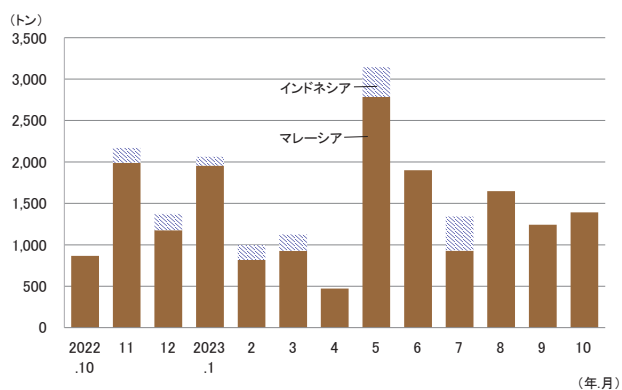
10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年10月のサゴでん粉の輸入量は、1391トン（前年同月比60.4%増、前月比12.0%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先はマレーシアのみで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1391トン
（前年同月比60.4%増、前月比12.0%増）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



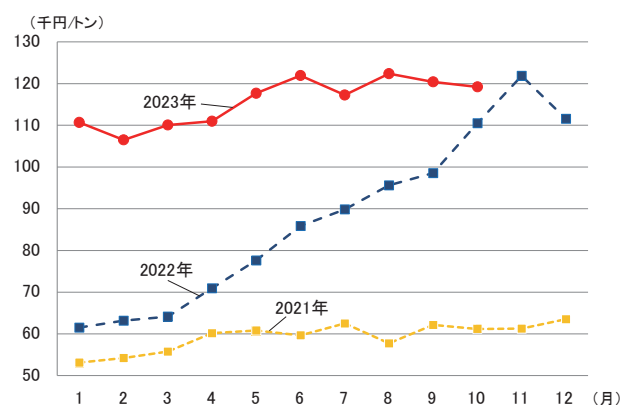
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、11万9227円（前年同月比7.9%高、前月比1.0%安）と、前年同月をかなりの程度上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 11万9227円
（前年同月比7.9%高、前月比1.0%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

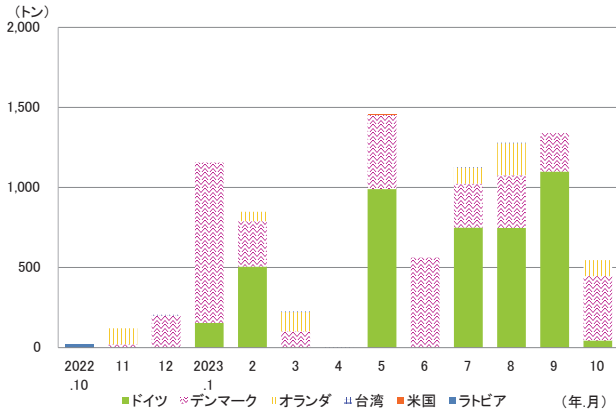
10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年10月ののばれいしょでん粉の輸入量は546トン（前年同月比27.3倍、前月比59.3%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、オランダおよびドイツで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク 402トン
（前年同月輸入実績なし、前月比67.5%増）
オランダ 100トン
（前年同月および前月輸入実績なし）
ドイツ 44トン
（前年同月輸入実績なし、前月比96.0%減）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



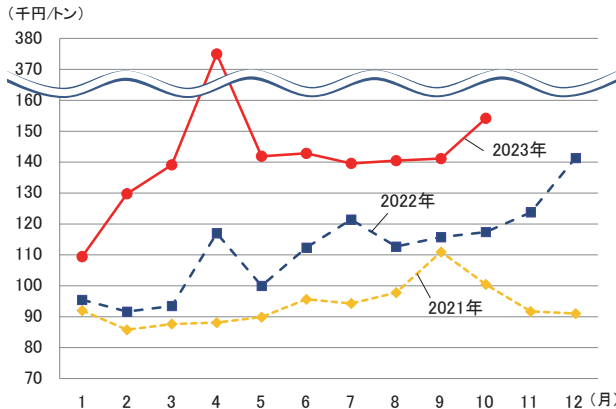
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、15万4198円（前年同月比31.3%高、前月比9.2%高）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- デンマーク 15万6587円
（前年同月輸入実績なし、前月比3.6%高）
- オランダ 13万5690円
（前年同月および前月輸入実績なし）
- ドイツ 17万4432円
（前年同月輸入実績なし、前月比25.5%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月からわずかに減少

財務省「貿易統計」によると、2023年10月のでん粉誘導体の輸入量は、3万4376トン（前年同月比1.1%減、前月比3.1%減）と、前年同月からわずかに減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでデンマーク、ベトナムとなっている（表3）。

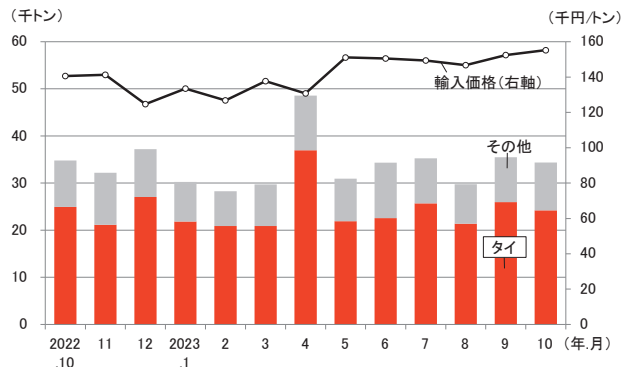
表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(10月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	34,376	100.0%
うち タイ	24,202	70.4%
デンマーク	2,365	6.9%
ベトナム	2,010	5.8%
フランス	1,787	5.2%
スウェーデン	1,125	3.3%
米国	697	2.0%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、15万5244円（前年同月比10.4%高、前月比1.8%高）と、前年同月をかなりの程度上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

10月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2023年10月のデキストリンの輸入量は、833トン（前年同月比6.0%減、前月比5.8%増）と、前年同月からかなりの程度減少した（図8）。

デキストリンの輸入先は8カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

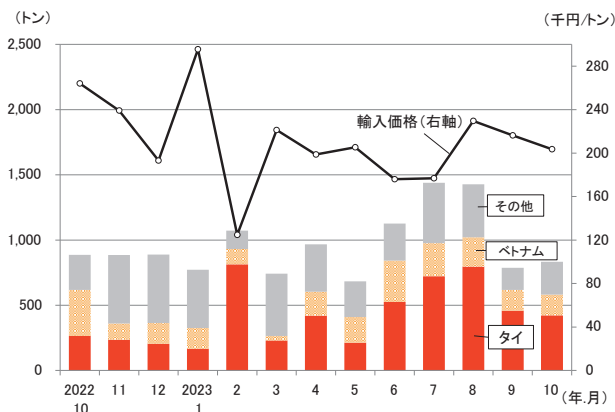
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（10月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	833	100.0%
うち タイ	423	50.7%
ベトナム	160	19.2%
中国	75	9.0%
米国	66	8.0%
ドイツ	60	7.2%
オランダ	25	3.0%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、20万3523円（前年同月比23.0%安、前月比5.9%安）と、前年同月を大幅に下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

10月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2023年10月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、15万2426トン（前年同月比7.6%減、前月比52.7%減）となり、前年同月からかなりの程度減少した（図9）。

輸入先は、米国、ブラジルおよび南アフリカで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

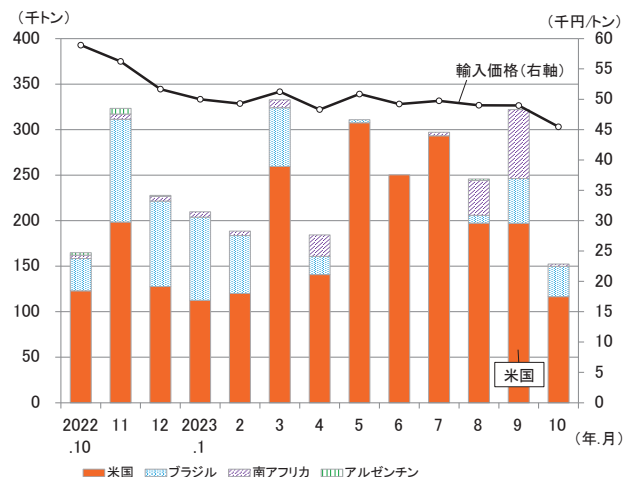
米国	11万6596トン
	（前年同月比5.1%減、前月比40.9%減）
ブラジル	3万3290トン
	（同6.2%減、同32.3%減）
南アフリカ	2540トン
	（同32.9%減、同96.6%減）

2023年10月の1トン当たりの輸入価格は、4万5476円（前年同月比22.8%安、前月比7.1%安）と、前年同月を大幅に下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	4万6054円
	（前年同月比23.1%安、前月比8.9%安）
ブラジル	4万2962円
	（同22.6%安、同2.9%安）
南アフリカ	5万1884円
	（同9.5%安、同8.4%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091